

#### 4.1.17. 要求投薬時間単位 (ST) 00308

定義：このフィールドは、薬剤の投与速度の計算に使用する時間単位である。

Format:

S<integer> = <integer> seconds  
M<integer> = <integer> minutes  
H<integer> = <integer> hours  
D<integer> = <integer> days  
W<integer> = <integer> weeks  
L<integer> = <integer> months

注記： 上記フォーマットは、“X”指定以外、数量/タイミング・フィールドの「継続時間 (DURATION)」成分で指定するフォーマットと同じである。

このフィールドの存在は条件依存であり、要求薬物を処方された速度で持続投与すべき場合（たとえば点滴静注）、要求される。たとえば、「投薬量/単位」が300mlで、「投薬」時間単位がH1であるなら、投与速度は300ml/hrであり、この投与量の継続時間は1時間である。したがって投薬量および投薬時間単位によりサービスの継続時間が定義される。このフィールドは、数量/タイミングフィールドの“時間間隔”成分と異なるが、その成分と組み合わせて使用することができる。たとえば、「毎時300mlのNSを1時間投与。これを1日2回繰り返す」。

#### 4.1.18. 要求成分強度 (NM) 01121

定義：「RXO-1-要求投薬コード」が成分強度を指定しないときに、このフィールドを使用する。これは強度の数値部分であり、「要求成分強度単位」と組み合わせて用いる。

種々のRX\_\_セグメントに含まれる投薬量と投薬単位フィールドに追加した形の、成分強度および成分強度単位フィールドの必要性には説明を要する。Ampicillinのような薬剤の処方箋を、医師は2通りの方法で書く。ひとつには、「Ampicillin 250 mg 錠, 2錠, 1日4回」。この場合、投薬量は2、投薬単位は錠であり、成分強度は250、成分強度単位はmgとなる。しかし依頼者は「Ampicillin 500 mg, 1日4回」として処方箋を書ける。この場合、投薬量は500、投薬単位はmgとなる。成分強度は指定されていないので、RXOセグメントでは報告されない。薬剤は250mgカプセル2個か、500mgカプセル1個で投与され得る。しかし薬剤師は特定の錠剤サイズを調剤し、調剤した錠剤サイズに応じて、250または500と、RXEセグメントの成分強度フィールドに記録することになる。

単一の指示コード中で薬剤の成分強度、単位、投与経路、および製造者を示唆するコーディング方式がいくつかある。例として、NDCコードは医療用物質名のみならず、成分強度、単位、剤形を示唆する。0047-0402-30^Ampicillin 250 MG TABS^NDCのように、これらの情報はすべて、「RXO-1-要求投薬コード」内ならびに他の処方/処置セグメント中の類似なCEフィールドにも完全に指定できる。この場合、この情報を指定するために、成分強度および成分強度単位フィールドを使用する必要はない。[注:日本の場合、このケースに相当するので、RXO-18,19は通常使用しない]

#### 4.1.19. 要求成分強度単位 (CE) 01122

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：「RXO-1-要求投薬コード」および「RXO-10-要求調剤コード」の両方が成分強度を指定していないときに使用する。これは、「RXO-18-要求成分強度」と組み合わせて用いる。成分強度の単位である。

注記：これらの単位は「複合量」であり得る。すなわち単位時間あたりの量が表現できる。例として、マイクログラム/時間 (ug/h) は適切である。これら複合単位はISO+テーブルにある。ISO+単位の定義は第7章を見よ。

#### 4.1.20. 指示 (CE) 01123

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：このフィールドは、薬剤/処置が処方された条件や問題について記述する。複数の指示が適当なら、反復が可能である。

#### 4.1.21. 要求投与速度 (ST) 01218

定義：このフィールドは、薬剤/処置を与える投与速度を含む。[注: RXO-21,22は、注射薬処方オーダーで使用される]

#### 4.1.22. 要求投与速度単位 (CE) 01219

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：このフィールドは、「RXO-21-要求投与速度」に対する単位を含む。

### 5. RXR - 投与経路セグメント

投与経路セグメントには、処方された投与経路、体部位、投与装置、投与方法の任意な組み合わせが含まれる。どの投与経路を選ぶかは、薬局、処置、あるいは看護スタッフのいずれか、またはその両方に任されるが、その判断基準は、各スタッフの専門的判断か、医師の投与指示に基づく。

図 5-1. RXR 属性

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME
1	60	CE	R		0162	00309	Route
2	60	CE	O		0163	00310	Site
3	60	CE	O		0164	00311	Administration Device
4	60	CE	O		0165	00312	Administration Method

#### 5.1. RXRフィールド定義

RXRの各フィールド（図 5-1）の定義を以下に示す。

### 5.1.1.投与経路 (CE) 00309

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：このフィールドは投与経路である。現在の”投与経路コード”の中には、既に体部位を含むものがある。このような場合、コード全体は、CEデータ型の”ローカル定義コード”として、このフィールドに含めることができる。採りうる値については、「テーブル0162-投与経路」を参照。

テーブル 0162 - 投与経路

Value	Description	Value	Description
AP	Apply Externally	MM	Mucous Membrane
B	Buccal	NS	Nasal
DT	Dental	NG	Nasogastric
EP	Epidural	NP	Nasal Prongs*
ET	Endotracheal Tube*	NT	Nasotracheal Tube
GTT	Gastrostomy Tube	OP	Ophthalmic
GU	GU Irrigant	OT	Otic
IMR	Immerse (Soak) Body Part	OTH	Other/Miscellaneous
IA	Intra-arterial	PF	Perfusion
IB	Intrabursal	PO	Oral
IC	Intracardiac	PR	Rectal
ICV	Intracervical (uterus)	RM	Rebreather Mask*
ID	Intradermal	SD	Soaked Dressing
IH	Inhalation	SC	Subcutaneous
IHA	Intrahepatic Artery	SL	Sublingual
IM	Intramuscular	TP	Topical
IN	Intranasal	TRA	Tracheostomy*
IO	Intraocular	TD	Transdermal
IP	Intraperitoneal	TL	Translingual
IS	Intrasynovial	UR	Urethral
IT	Intrathecal	VG	Vaginal
IU	Intrauterine	VM	Ventimask
IV	Intravenous	WND	Wound
MTH	Mouth/Throat		

\*used primarily for respiratory therapy and anesthesia delivery

※テーブル0162に、膀胱内注入 (IUB:Intraurinarybladder, GA:Gargle,) を追加。

### 5.1.2. 投与部位 (CE) 00310

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：このフィールドは、投与経路の体部位を含む。採りうる値については、本規格「テーブル0163-適用部位」を参照。

### 5.1.3. 投与装置 (CE) 00311

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：このフィールドは、投薬や他の処置の補助に使用される機械装置である。よくある例としては、異なった型の点滴セットがある。採りうる値については、「テーブル0164-投与装置」を参照。

#### 5.1.4. 投与方法 (CE) 00312

定義：投与方法の指定により、患者への投薬あるいは処置に必要な特定の投与方法を識別する。採りうる値については、「テーブル0165-投与方法」を参照。

テーブル 0163 - 適用部位

Value	Description	Value	Description
BE	Bilateral Ears	LVL	Left Vastus Lateralis
OU	Bilateral Eyes	NB	Nebulized
BN	Bilateral Nares	PA	Perianal
BU	Buttock	PERIN	Perineal
CT	Chest Tube	RA	Right Arm
LA	Left Arm	RAC	Right Anterior Chest
LAC	Left Anterior Chest	RACF	Right Antecubital Fossa
LACF	Left Antecubital Fossa	RD	Right Deltoid
LD	Left Deltoid	RE	Right Ear
LE	Left Ear	REJ	Right External Jugular
LEJ	Left External Jugular	OD	Right Eye
OS	Left Eye	RF	Right Foot
LF	Left Foot	RG	Right Gluteus Medius
LG	Left Gluteus Medius	RH	Right Hand
LH	Left Hand	RIJ	Right Internal Jugular
LIJ	Left Internal Jugular	RLAQ	Rt Lower Abd Quadrant
LLAQ	Left Lower Abd Quadrant	RLFA	Right Lower Forearm
LLFA	Left Lower Forearm	RMFA	Right Mid Forearm
LMFA	Left Mid Forearm	RN	Right Naris
LN	Left Naris	RPC	Right Posterior Chest
LPC	Left Posterior Chest	RSC	Right Subclavian
LSC	Left Subclavian	RT	Right Thigh
LT	Left Thigh	RUA	Right Upper Arm
LUA	Left Upper Arm	RUAQ	Right Upper Abd Quadrant
LUAQ	Left Upper Abd Quadrant	RUFA	Right Upper Forearm
LUFA	Left Upper Forearm	RVL	Right Vastus Lateralis
LVG	Left Ventragluteal	RVG	Right Ventragluteal

テーブル 0164 - 投与装置

Value	Description	Value	Description
AP	Applicator	IVS	IV Soluset
BT	Buretrol	MI	Metered Inhaler
HL	Heparin Lock	NEB	Nebulizer
IPPB	IPPB	PCA	PCA Pump
IVP	IV Pump		

テーブル 0165 - 投与方法

Value	Description	Value	Description
CH	Chew	NB	Nebulized
DI	Dissolve	PT	Pain
DU	Dust	PF	Perfuse
IF	Infiltrate	SH	Shampoo
IS	Insert	SO	Soak
IR	Irrigate	WA	Wash
IVPB	IV Piggyback	WI	Wipe
IVP	IV Push		

## 6. RXC - 処方成分オーダ・セグメント

[注:本セグメントは、約束処方薬剤（院内製剤を含む）の処方オーダ時に使用する]

RXOセグメントで依頼した薬剤/処置が複合薬剤「または」点滴溶液であり、「かつ」成分（基本薬剤および添加剤）を指定する汎用サービスIDとしてのコード値がないならば、その成分（基本薬剤および添加剤）は複数のRXCセグメントにより指定される。RXCレベルでの代替品に関する処方/処置アプリケーションの方針は、RXOレベルでの場合と同一である。

図 6-1.. RXC 属性

SEQ	LEN	DT	OPT	RP/#	TBL#	ITEM #	ELEMENT NAME
1	1	ID	R		0166	00313	RX Component Type
2	100	CE	R			00314	Component Code
3	20	NM	R			00315	Component Amount
4	60	CE	R			00316	Component Units
5	20	NM	O			01124	Component Strength
6	60	CE	O			01125	Component Strength Units

### 6.1. RXCフィールド定義

RXCの各フィールド（図 6-1）の定義を以下に示す。

#### 6.1.1. RX成分型 (ID) 00313

テーブル 0166 - RX成分型

Value	Description
B	Base
A	Additive

点滴以外の場合でも、“B”値が適用できる。たとえば、皮膚軟膏を調合中であるとする、“B”項目は基本薬剤となる標準軟膏基剤を表し、そこに他の成分が混合されることになる。“B”セグメントで指定した“基本薬剤”量は、“A”成分で指定した量を混ぜ合わせた量として定義される。このため、1つのグループとしてのRXCセグメントにより、（基本薬剤セグメントで定義した）特定量の“処方”を定義する。RXOで定義した投薬量は、この基本薬剤量に対応する必要はない。たとえばRXCセグメントにより、1グラムの特定抗生物質と共に標準タイプの生理食塩水1リットルの処方を指定しながら、（RXOからの）投薬量ではこの点滴溶剤を24時間ごとに2リットル投薬するように指定できる。各“A”セグメントで指定した量は、そのRXCセグメントで指定した基本薬剤量に追加する量として定義される。基本薬剤成分（群）がある場合、それらは最初に伝達すべきである。1番目に伝達される“基本薬剤”成分は、もし他の成分と区別する必要があるならば、“第1基本薬剤”として扱うとよい。同様に、1番目に転送される“添加剤”は、他の成分と区別する必要があるならば、“第1添加剤”として扱うとよい。

#### 6.1.2. 成分コード (CE) 00314

成分：〈識別子 (ST)〉〈テキスト (ST)〉〈コーディング方式名称 (ST)〉〈代替識別子 (ST)〉〈代替テキスト (ST)〉〈代替コーディング方式名称 (ST)〉

定義：このフィールドは、「OBR-4-汎用サービスID」と同様である。投薬および調剤コードと同じ方法で基本薬剤または成分を定義する。投薬および調剤コードの場合と同様、この中に記述できるのは、テキストだけ、コードだけ、テキスト+コード、またはテキスト+コード+単位（暗示または明示）のいずれかである。投薬および調剤コードの場合と同様、「RXC-4-成分単位」が存在すれば、この単位によりコードが暗示する単位は無効になる。テキストしかない場合は、処方/処置アプリケーションでは成分薬剤を手手で確認するか再入力しなければならない。

#### 6.1.3. 分量 (NM) 00315

定義：このフィールドは、指定された基本薬剤量に追加される成分の量。

#### 6.1.4. 成分単位 (CE) 00316

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：このフィールドは、分量の単位を指定する。この単位があるときは、「RXC-2-成分コード」で暗示する単位に優先する。この単位は、追加する成分の実際量を反映する単純単位でなければならない。複合単位は含まない。

#### 6.1.5. 成分力価 (NM) 01124

定義：「RXC-2-成分コード」が力価を指定しないときに使用する。これは力価の数値部分であり、「成分力価単位」と組み合わせて用いる。

#### 6.1.6. 成分力価単位 (CE) 01125

成分： <識別子 (ST)>^<テキスト (ST)>^<コーディング方式名称 (ST)>^<代替識別子 (ST)>^<代替テキスト (ST)>^<代替コーディング方式名称 (ST)>

定義：「RXC-2-成分コード」が力価を指定しないときに使用する。これは、「RXC-5-成分力価」と組み合わせて用いる。成分強度の単位である。

## 7. 点滴溶液グループ

点滴溶液のグループ連続投与というオーダは、親子オーダおよび独立オーダという互いに類似した2通り方法で対応できる。このHL7規格では両方の依頼方法に対応している。それぞれの現場で使用する方法については、その現場の施設と各アプリケーション・ベンダーとの協議により決定しなければならない。

表1.処方オーダ・メッセージ構成要素

	ORC
ORC-01	Order Controll
ORC-02	Placer Order Number
ORC-03	Filler Order Number
ORC-04	Placer Group Number
ORC-05	Order Status
ORC-06	Response Flag
ORC-07	Quantity/Timing
ORC-08	Parent
ORC-09	Date/Time of Transaction
ORC-10	Entered By
ORC-11	Verified By
ORC-12	Ordering Provider
ORC-13	Enter's Location
ORC-14	Call Back Phone Number
ORC-15	Order Effective Date/Time
ORC-16	Order Controll Code Reason
ORC-17	Entering Organization
ORC-18	Entering Device
ORC-19	Action By
ORC-20	*外来/入院、院内/院外、臨時/定期
ORC-21	
	<cr>

注：20番目のセグメントを新設し，外来と入院，院内と院外などを区別する

\*日本の追加セグメント

	RXO
RXO-01	Requested Give Code
RXO-02	Requested Give Amount-Min
RXO-03	Requested Give Amount-Max
RXO-04	Requested Give Units
RXO-05	Requested Dosage Form
RXO-06	Provider's Pharm/Treat Instruction
RXO-07	Provider's Administration Instruction
RXO-08	Deliver-To Location
RXO-09	Allow Substitutions
RXO-10	Requested Dispense Code
RXO-11	Requested Dispense Amount
RXO-12	Requested Dispense Units
RXO-13	Number Of Refills
RXO-14	Ordering Provider's DEA Number
RXO-15	Pharm/Treat Supplier's Verifier ID
RXO-16	Needs Human Review
RXO-17	Requested Give Per (Time Unit)
RXO-18	Requested Give Strength
RXO-19	Requested Give Strength Units
RXO-20	Indication
RXO-21	Requested Give Rate Amount
RXO-22	Requested Give Rate Units
RXO-23	*Total Daiky Dose
	<cr>
	RXR
RXR-01	Route T- 0162
RXR-02	Site T- 0163
RXR-03	Administration Device T-0164
RXR-04	Administration Method T-0165
	<cr>
	RXC (約束処方薬剤オーダ時に使用)
RXC-01	RX Component Type
RXC-02	Component Code
RXC-03	Component Amount
RXC-04	Component Units
RXC-05	Component Strength
RXC-06	Component Strength Units

注：Pharm/Treat=Pharmacist/Treatment

T0162,0163,0164,0165 =

Table0162,0163,0164,0165

\*日本の追加セグメント

処方1

処方医：山田太郎	
1	ダーゼン錠（5mg） 3錠 パンスポリンT錠（100mg） 6錠 1日3回毎食後3日分（臨時）
2	アレピアチン10倍散 100mg フェノバルビタール10倍散 100mg 1日2回朝夕食後14日分（定期）

ORC-01	NW
ORC-02	1001^PC-Order
ORC-03	オーダー時は不要
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	^TID&PC^D3^19990302^^R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234^山田^太郎^^L^I^ヤマダ^タロウ^^L^P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	OHP^外来院内処方^MR9P^XTR^臨時^MR9P
ORC-21	
	<cr>
RXO-01	3959003F1127^ダーゼン錠(5mg)^JMD-199712
RXO-02	1
RXO-03	
RXO-04	TAB^錠^MR9P
RXO-05	TAB^錠^MR9P
RXO-06	
RXO-07	
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	
RXO-11	
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	3^TAB^錠^MR9P
RXO-24	
RXO-25	

NW
1001^PC-Order
2
E
^BID&PCM,PCV^D14^19990302^^R
1234^山田^太郎^^L^I^ヤマダ^タロウ^^L^P
<cr>
OHP^外来院内処方^MR9P^ORD^定期^MR9P
1132002B1043^アレピアチン10倍散 JMD-199712
50
MG^ミリグラム^MR9P
POW^散^MR9P
0.1
G^グラム^MR9P
100^MG^ミリグラム^MR9P







処方3

<麻薬>処方医：山田太郎 1 MSコンチン錠（10mg） 4錠 1日2回12時間毎 7日分 備考：麻薬施用者番号 4-321	
---	--

ORC-01	NW
ORC-02	1201^PC-Order
ORC-03	
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	^G12H^D7^19990302^^R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234^山田^太郎^^L^I^ヤマダ^タロウ^^L^P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	
ORC-21	IHP^入院処方^MR9P^XTR^定期^MR9P
	<cr>

RXO-01	8114004G1027^MSコンチン錠(10mg)^JMD-197712
RXO-02	2
RXO-03	
RXO-04	TAB^錠^MR9P
RXO-05	TAB^錠^MR9P
RXO-06	
RXO-07	
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	
RXO-11	28
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	4-321
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	4^TAB^錠^MR9P
	<cr>
RXR-01	PO
RXR-02	
RXR-03	
RXR-04	
	<cr>

処方4

<処方例06>		処方医：山田太郎	
1	ボラギノールN坐薬	2	個
	1日2回朝夕		14日分

ORC-01	NW
ORC-02	2001^PC-Order
ORC-03	
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	^BID&M,V^D14^19990302^^R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234^山田^太郎^^L^ ^ ^ヤマダ^タロウ^^L^P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	
ORC-21	DCG^退院時処方^MR9P
	<cr>

RXO-01	2559809J1029^ボラギノールN坐薬^JMD-199712
RXO-02	1
RXO-03	
RXO-04	KO^個^MR9P
RXO-05	SUP^坐薬^MR9P
RXO-06	
RXO-07	
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	
RXO-11	28
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	2^KO^個^MR9P
	<cr>
RXR-01	PR
RXR-02	
RXR-03	
RXR-04	
	<cr>

処方5

処方医：山田太郎	
1 ベコタイドインハラー (100)	2本
1日2回 (1回2吸入)	

ORC-01	NW
ORC-02	2001 PC-Order
ORC-03	
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	BID 19990302 R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234 山田太郎 L I ヤマダ タロウ L P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	
ORC-21	IHP 入院処方 MR9P XTR 随時 MR9P <cr>

RXO-01	27959409J1229 ベコタイドインハラー (100) JMD-199712
RXO-02	1
RXO-03	
RXO-04	HON 本 MR9P
RXO-05	LGD 液剤 MR9P
RXO-06	
RXO-07	1回2回呼吸
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	
RXO-11	2
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	
	<cr>
RXR-01	IH
RXR-02	
RXR-03	
RXR-04	
	<cr>

処方6

処方医：山田太郎	
1	ジフラル軟膏（10g） 2本
	1日4回 左手 塗布

	ORC
ORC-01	NW
ORC-02	2201^PC-Order
ORC-03	
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	^QID^^19990302^^R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234^山田太郎^^L^ ^ヤマダタロウ^^L^P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	
ORC-21	OHP^外来院内処方^MR9P^XTR^臨時^MR9P
	<cr>

	RXO
RXO-01	2646723M1024^ジフラル軟膏^JMD-199712
RXO-02	
RXO-03	
RXO-04	G^グラム^MR9P
RXO-05	OINT^軟膏^MR9P
RXO-06	
RXO-07	
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	2
RXO-11	
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	
	<cr>
RXR-01	AP
RXR-02	LH
RXR-03	
RXR-04	
	<cr>

処方7

処方医：山田太郎	
1 タリビット点眼液 (5ml)	1本
1日3回	右眼

ORC-01	NW
ORC-02	2202 PC-Order
ORC-03	
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	TID~19990302~R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234山田太郎 L ヤマダタロウ L P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	
ORC-21	IHP入院処方 MR9P XTR 臨時 MR9P
	<cr>

RXO-01	2632143M2231タリビット点眼液 (5ml) JMD-199712
RXO-02	
RXO-03	
RXO-04	HON本 MR9P
RXO-05	LQD液剤 MR9P
RXO-06	
RXO-07	
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	
RXO-11	1
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	
	<cr>
RXR-01	OP
RXR-02	OD
RXR-03	
RXR-04	
	<cr>

処方8

処方医：山田太郎	
1 フランドルテープ	2枚
1日2回（1回1枚）	14日分

ORC-01	NW
ORC-02	2202^PC-Order
ORC-03	
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	^TID^19990302^R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234^山田太郎^L^I^ヤマダタロウ^L^P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	
ORC-21	OHP^外来院外処方^MR9P^ORD^定期^MR9P
	<cr>

RXO-01	2888143F3654^フランドルテープJMD-199712
RXO-02	1
RXO-03	
RXO-04	SHT^枚^MR9P
RXO-05	TPE^テープ剤^MR9P
RXO-06	
RXO-07	
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	
RXO-11	28
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	2
	<cr>
RXR-01	TD
RXR-02	
RXR-03	
RXR-04	
	<cr>



処方9

処方医：山田太郎	
1	セファメジン（1g） 生理食塩注（100ml） 12時間毎 1時間で点滴
	1バイアル 1本
2	塩酸モルヒネ注（50mg） 生理食塩注（20ml）
	1アンプル 1アンプル
1日2回皮下注 PCA-ポンプ使用（右腕）50mg/12時間	

ORC-01	NW	NW
ORC-02	2001^PC-Order	2001^PC-Order
ORC-03	オーダー時は不要	
ORC-04	1	2
ORC-05		
ORC-06	E	E
ORC-07	^Q12H^^19990302^^R	^BID^^19990302^^R
ORC-08		
ORC-09		
ORC-10		
ORC-11		
ORC-12	1234^山田太郎^^L^ ^ヤマダタロウ^^L^P	1234^山田太郎^^L^ ^ヤマダタロウ^^L^P
ORC-13		
ORC-14		
ORC-15		
ORC-16		
ORC-17		
ORC-18		
ORC-19		
ORC-20	IHP^入院処方^MR9P^XTR^臨時^MR9P	IHP^入院処方^MR9P^XTR^臨時^MR9P
ORC-21		
	<cr>	<cr>
RXO-01	4959003H1117^セファメジン（1g）^JMD-199712	4822002B1043^塩酸モルヒネ注（50mg）^JMD-199712
RXO-02		
RXO-03		
RXO-04	VIL^バイアル^MR9P	AMP^アンプル^MR9P
RXO-05	INJ^注射剤^MR9P	INJ^注射剤^MR9P
RXO-06		
RXO-07		
RXO-08		
RXO-09		
RXO-10		
RXO-11	1	1
RXO-12		
RXO-13		
RXO-14		4-321
RXO-15		
RXO-16		
RXO-17		
RXO-18		
RXO-19		
RXO-20		
RXO-21	1g/hr	50mg/5hr

FXO-22	g/hr	mg/hr
FXO-23	2^VIL^バイアル^MR9P	2^AMP^アンプル^MR9P
	<cr>	<cr>
FXR-01	IV	SC
FXR-02		RA
FXR-03		PCA
FXR-04		
	<cr>	<cr>
ORC-01	NW	NW
ORC-02	2001^PC-Order	2001^PC-Order
ORC-03	オーダー時は不要	
ORC-04	1	2
ORC-05		
ORC-06	E	E
ORC-07	^BID^^19990302^^R	^BID^^19990302^^R
ORC-08		
ORC-09		
ORC-10		
ORC-11		
ORC-12	1234^山田^太郎^^L^ ^ ^ヤマダ^タロウ^^L^P	1234^山田^太郎^^L^ ^ ^ヤマダ^タロウ^^L^P
ORC-13		<cr>
ORC-14		
ORC-15		
ORC-16		
ORC-17		
ORC-18		
ORC-19		
ORC-20	IHP^入院処方^MR9P^XTR^臨時^MR9P	IHP^入院処方^MR9P^XTR^臨時^MR9P
ORC-21		
	<cr>	
FXO-01	5259003H2233^生理食塩注(100ml)^JMD-199712	5223452H4003^生理食塩注(20ml)^JMD-199712
FXO-02	1	
FXO-03		
FXO-04	BTL^瓶^MR9P	AMP^アンプル^MR9P
FXO-05	INJ^注射剤^MR9P	INJ^注射剤^MR9P
FXO-06		
FXO-07		
FXO-08		
FXO-09		
FXO-10		
FXO-11	1	1
FXO-12		
FXO-13		
FXO-14		
FXO-15		
FXO-16		
FXO-17		
FXO-18		
FXO-19		
FXO-20		
FXO-21	1g/時間	
FXO-22	g/時間	
FXO-23	2^BTL^瓶^MR9P	2^AMP^アンプル^MR9P
	<cr>	<cr>
FXR-01	IV	SC
FXR-02		RA
FXR-03		PCA
FXR-04		
	<cr>	<cr>

処方10

処方医：山田太郎	
1	ペンタジン注 (15mg) 1A
痛い時 1日3回まで	

ORC-01	NW
ORC-02	2410^PC-Order
ORC-03	
ORC-04	1
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	^PRNpain^^19990302^^R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234^山田^太郎^^L^I^ヤマダ^タロウ^^L^P
ORC-13	
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	
ORC-21	IHP^入院処方^MR9P^XTR^臨時^MR9P
	<cr>

RXO-01	2987143W2231^ペンタジン注 (15mg) ^JMD-199712
RXO-02	1
RXO-03	
RXO-04	AMP^アンプル^MR9P
RXO-05	INJ^注射剤^MR9P
RXO-06	1日3回まで
RXO-07	
RXO-08	
RXO-09	
RXO-10	
RXO-11	1
RXO-12	
RXO-13	
RXO-14	
RXO-15	
RXO-16	
RXO-17	
RXO-18	
RXO-19	
RXO-20	
RXO-21	
RXO-22	
RXO-23	
	<cr>
RXR-01	IM
RXR-02	
RXR-03	
RXR-04	
	<cr>

注射

<処方例10>		処方医：山田太郎
1	アレピアチン10倍散	1.0
	フェノバルビタール10倍散	1.0
1日2回朝食後14日分		

	ORC
ORC-01	NW
ORC-02	1001^PC-Order
ORC-03	
ORC-04	2
ORC-05	
ORC-06	E
ORC-07	^BID&PCM,PCV^D14^19971127^R
ORC-08	
ORC-09	
ORC-10	
ORC-11	
ORC-12	1234^山田太郎^^L^I^ヤマダタロウ^^L^P
ORC-13	<cr>
ORC-14	
ORC-15	
ORC-16	
ORC-17	
ORC-18	
ORC-19	
ORC-20	OHP^外来院内処方^MR9P^ORD^定期^MR9P
ORC-21	
	RXE
RXE-01	^BID&PCM,PCV^D14^19971127^R
RXE-02	1132002B1043^アレピアチン10倍散^JMD-199712
RXE-03	50
RXE-04	
RXE-05	MG^ミリグラム^MR9P
RXE-06	POW^散^MR9P
RXE-07	
RXE-08	
RXE-09	
RXE-10	
RXE-11	
RXE-12	
RXE-13	
RXE-14	
RXE-15	
RXE-16	
RXE-17	
RXE-18	
RXE-19	100^MG^ミリグラム^MR9P
RXE-20	
RXE-21	
RXE-22	